

# 「高千穂郷」通信



平成18年8月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.44



五ヶ瀬町の地域づくりグループ10団体14名が参加して行われた「第34回知事と気軽にトーク」

## 五ヶ瀬町で「第三十四回知事と気軽にトーク」を開催

五ヶ瀬町の地域づくりグループとの「知事と気軽にトーク」を、八月九日に五ヶ瀬町森林交流館で開催しました。西臼杵での開催は二回目。  
この「知事と気軽にトーク」は、知事が、県内の様々な分野で活動している団体や各施設等を訪問し、視察や意見交換などを通して、県民の皆さんの幅広い意見・要望など“県民の生の声”をお聴きし、県政に反映していくために開催しています。

### (五ヶ瀬町の地域づくりグループの皆さんの代表的なご意見)

我が町五ヶ瀬町は、人口五千人弱の小さい町であり、宮崎県の北の果てになりますが、九州の地図を広げると、ど真ん中にあります。宮崎県の北の玄関口として、北部九州圏をターゲットにグループや仲間と、交流をキーワードにして、今、頑張っているところです。  
まずは、住民の意識改革から始めなければいけないというのが基本的考え方で、自分たちにできることは自分たちの力で、ある程度リスクを背負いながらやっていこうと思っています。  
商工会青年部では、まごころ宅配事業を立ち上げました。また、赤谷商店街の活気を取り戻そうと、七夕夜市や十五夜を企画しています。  
地域づくりは、自分たちの子供たちが帰りたいと思うような地域にしたいということだと思います。また、地域づくりは仲間がいないとできません。  
スキー場については、宣伝効果が期待される鹿児島県での宣伝を計画しています。  
地域の人達がどれだけ協力してくれるか、元気をだしてくれるかが大事です。  
自分たちの取り組みが子供や孫の時代に花開けばよいと思います。  
ひむか神話街道の道路整備と道路状況が一か所わかるように情報の集中化をお願いします。

### (知事の意見)

私の姿勢は、行政の主人公は県民の皆さんですよ、ということです。主役である県民の皆さんがどういうことを期待されているのか、この目で活躍されている場を見たり、聴かせていただきたいというねらいで、この知事と気軽にトークを県内各地で開催しています。  
地域のことは地域の人が一番知っています。宮崎の資源をもう一度発掘しようと言っています。小さなものでも本物が勝ち残ります。  
いろんなイベントを実施することは大事。地域を守るために、子供から高齢者まで引っ張り出すことも大事です。  
ひむか神話街道は、大事なルートと位置づけており、また、道路情報の集中化は必要と考えます。  
健康立県、宮崎に来れば健康になれるよということ、そして観光立県を進めています。地域見守り運動も展開しています。大事なことは、何のために地域づくりをやらなければならないのかということです。ここに住みたい、誇りが持てる地域をつくるということです。

議事録は、県庁ホームページの「ようこそ知事室へ」の「知事と気軽にトーク」に掲載されます。



(出席者)  
夕日の里づくり推進会議

パーククラブ  
雪だるま共和国

12区お宝保存会  
NPO五ヶ瀬自然学校  
鞍岡まちづくり会議  
赤谷商店街活性化協議会

宮の原暖地宮農むらづくり推進事業協議会  
宮の原若桜会  
荒踊保存会

会長 後藤福光さん  
総括推進員 佐藤成志さん  
特産品・郷土料理部長 興相政子さん  
代表 宮崎麗子さん  
代表 菊本良一さん  
会長 造隼勇治さん  
役員 菊地一夫さん  
代表 興相洋一さん  
代表 曾我部善一さん  
会長 宮部勝範さん  
会長 甲斐日出志さん  
代表 垣内広好さん  
代表 甲斐優さん

## 県道竹田五ヶ瀬線「興地工区」 8月10日開通

主要地方道竹田五ヶ瀬線は、大分県竹田市を起点として五ヶ瀬町に至る管内総延長約30kmの道路で、国道325号と国道218号を結ぶ重要な路線です。

このうち、この「興地工区」は、五ヶ瀬町桑野内地区の1,800mの区間として、平成10年度から事業を進めてきましたが、露成大橋などの工事が完成し、8月10日に開通式が行われました。

この開通により、2,800mの道路が1,000m短縮され、地域住民の利便性向上はもとより、地域の活性化に大いに役立つものと期待されます。



3世代夫婦渡り初めは、5組も参加



桑野内神楽保存会が神楽を奉納



開通式には、安藤知事も出席しました。



### 興地工区の事業概要

事業箇所	五ヶ瀬町大字桑野内 小半田～黑板
全体延長	L = 1,800m
幅員	全幅員 10.0m
車道幅員	6.0m
事業年度	平成10年度～平成18年度
総事業費	約37億円

### 露成大橋の概要

架橋位置	五ヶ瀬町大字桑野内 興地～黑板
橋長	L = 210.0m
幅員	全幅員 9.5m
車道幅員	6.0m
施工年度	平成14年度～平成18年度
工事費	約12億円

## 県道宇納間日之影線「中崎工区」 8月4日開通

一般県道宇納間日之影線は、美郷町宇納間を起点として日之影町市街地に至る総延長約28kmの道路です。

この道路は、地域住民の生活や交流を支えるだけでなく、六峰街道にアクセスできる県道として、農林業をはじめとする産業基盤も支える重要な路線です。しかし、日之影市街地へ通ずる終点部は幅員が狭く、離合ができない状況にあり、通行に支障をきたしていました。

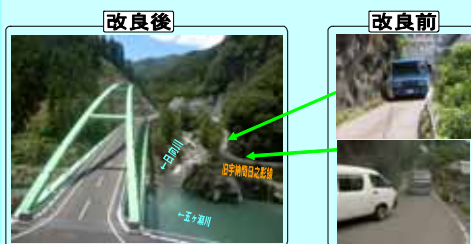
そこで、終点部でタッチする一般県道北方高千穂線の高上改良工事、日向川、五ヶ瀬川及び鉄道を越えるバイパス工事が完成し、8月4日に開通式が行われました。

この開通により、地域住民の利便性の向上が図られることはもちろんのこと、地域間の交流が一層促進され、地域の活性化に大きく貢献するものと期待されます。



テープカットとくす玉割り

### 一般県道宇納間日之影線改良



### 一般県道北方高千穂線改良



### 【工事概要】

事業箇所	日之影町大字岩井川～七折
延長	L = 738m
幅員	W = 6.0(8.0)m
事業年度	平成8年度～平成17年度
総事業費	約26億円

### (一般県道宇納間日之影線)

施工延長	L = 310m
事業費	約19.2億円

### 主要構造物

新中崎橋 (平成12年7月完成)	
橋長	L = 46.5m
型式	ポストテンション方式PC単純箱桁
神影大橋 (平成18年7月完成)	
橋長	L = 123.8m
型式	下路式バスケットハンドル型ニールセンローゼ橋

### (一般県道北方高千穂線)

施工延長	L = 428m
事業費	約6.8億円

## 土木の日イベント「ものづくり学習会」

ものをつくることの楽しさ、大切さから土木事業への関心につなげ、理解を深めてもらうことを目的に、土木の日「ものづくり学習会」を、8月12日に高千穂町武道館で実施しました。主催は、西臼杵支庁、西臼杵3町及び高千穂地区建設産業団体連合会で、西臼杵郡内の小中学生（76名）と保護者など約150人が参加しました。

当日は、「公共工事」、「建設産業全体」、「石橋の成り立ち」、「生コンクリート」についての説明等の学習会の後、ものづくり会として模型飛行機大会が行われました。

また、建設機械の乗車体験会や生コンクリートで手型を作るコーナーもありました。

なお、「十一月十八日」を組み合わせると「土木」になることから11月18日を「土木の日」と定め、土木事業の重要性を広く一般の人に理解・認識してもらうために、全国各地でイベントが行われます。

今年は、多くの親子が参加できるように、11月ではなく、夏休みの期間に実施しました。



学習会（石橋の説明では、ミニ石橋を造って、実際に渡ってみました。）



建設機械の説明と試乗体験



模型飛行機大会（自作の模型飛行機の飛行時間を競いました。）



生コンクリートで手形を作成

## 田んぼの生き物調査2006

田んぼの生き物調査2006（農林水産省と環境省が連携した事業）が、8月3日に日之影町大菅地区において宮水小学校児童及び保護者等の参加により実施されました。

また、農林水産省が平成19年度から、農地や水などの資源の保全とその質の向上を図る新たな対策の導入を計画しており、同地区では、その実験事業として、水路等の維持管理や今回のような環境保全に関する活動も実施しています。



宮崎市のコンサルタントで水環境調査を専門としている3名の方に講師をお願いしました。



「田んぼの生き物調査2006」に参加した皆さん

## 「西臼杵型産直住宅推進協議会」設立

西臼杵林業振興協議会（会長：高千穂町長）は、昨年度から福岡県の工務店と協力して産直住宅事業に取り組んでいます。

この産直住宅事業の特徴は、木材流通コストを削減し、工務店にも森林の管理にかかる経費の一部を負担してもらうことで、森林所有者の収益の増加を狙っている点です。

この仕組みを継続的に発展させるため、8月7日に民間による「西臼杵型産直住宅推進協議会」（会長：もくみ社長）が設立されました。

今後、西臼杵林業振興協議会と連携して、工務店との深い信頼関係を築きながら、県外における西臼杵材のブランド化に向けた取り組みを進めていきます。



西臼杵型産直住宅推進協議会設立総会（福岡県のNPOと工務店3社、㈱もくみ、西臼杵森林組合、県森連高千穂林産物流通センターで構成）

## 日之影町ほおずき贈呈

8月3日

日之影町花き組合ほおずき研究会（河野一郎会長）は、ほおずきのPRをしようと西臼杵支庁を訪問し、支庁長に贈呈しました。

日之影町では、現在、12戸が53アールで栽培しています。

7月12、13日には、東京都六本木の朝日神社で「ほおずき市」を開催し、8月5～7日には、道の駅青雲橋で直売市を開催しました。



ほおずきを贈呈する押方重利副会長（右から2番目）と日之影町農林振興課藤本牧子さん（一番右）

## 五ヶ瀬町町制50周年記念式典

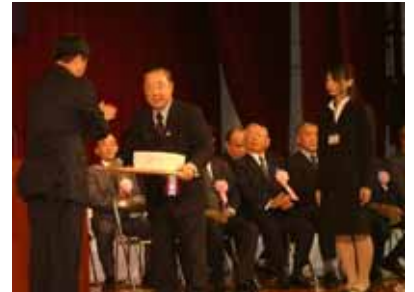
8月1日

五ヶ瀬町は、昭和31年に旧三ヶ所村と旧鞍岡村が合併して以来、8月1日で50周年を迎え記念式典が行われました。安藤知事も出席しました。

また、功労者表彰も行われました。

功労者表彰の受賞者は次のとおり。

- 【特別功労】 中島勝美さん  
興杵義孝さん
- 【自治功労】 村中眞信さん  
増永宗弘さん  
岡本康定さん  
川口直美さん
- 【社会福祉功労】 寺岡正光さん
- 【産業功労】 宮崎壽生さん  
成松 仁さん
- 【教育文化功労】 五ヶ瀬大鼓保存会「流鼓」



飯干町長から表彰される功労者（9個人・1団体）の皆さん

## 高千穂町花の日キャンペーン

8月7日

高千穂町花の日推進会議（会長：黒木町長）は、8月7日を「花の日」に指定しています。

今年も、高千穂町の花をPRするため、キャンペーンを実施し、坂副知事などに菊やほおずき、野菜の贈呈を行いました。



坂副知事にキク等を贈呈した高千穂花の日キャンペーン隊の皆様

## 第5回「出前県庁」参加者募集

県では、県民主役の県政を推進するため、知事や各部長が皆さんの地域にお伺いし、県政の重点施策などについてわかりやすく説明するとともに、意見交換を行います。

日時 平成18年10月21日(土) 13:00～15:00

場所 高千穂町自然休養村管理センター

内容 知事と教育長、商工観光労働部長が県の施策等について説明し、その後会場の方々と意見交換を行います。意見交換には、総務部・地域生活部・土木部の次長も参加いたします。

【テーマ】

知事 「元気のいいみやざきをめざして」

教育長 「明日の宮崎を担う子どもたちの育成について」

商工観光労働部長 「地域の資源を生かした元気な観光地づくりについて」

募集人員 150人程度（応募多数の場合は抽選）

参加費 無料（整理券が必要）

申込方法 標題を「第5回出前県庁申込」とし、郵送、FAX、電子メールで必要事項（住所・氏名・年齢・電話番号）を記入の上申し込んでください。

なお、当日のテーマについて御質問がある方は、質問内容も記入してください。

申込締切 9月29日(金)必着

申込・問合せ 〒880-8501(住所不要) 宮崎県総合政策本部秘書広報課

電話 0985-26-7025 FAX 0985-27-3003

E-mail hishokoho@pref.miyazaki.lg.jp

## 編集後記

今月は、「知事と気軽にトーク」や2つの道路の開通式が開催されるなど、盛りだくさんの行事がありました。まず、県道の開通式では、支庁土木課の担当者が地元の方々から感謝されていたのが印象的でした。グッジョブです。道路整備が重要な課題であることを再認識しました。「知事と気軽にトーク」については終了後、安藤知事から「皆さん自信を持って活動されている。」との感想がありました。なお、10月に高千穂町で開催される「出前県庁」の参加者の募集も始まりました。参加申込みをお願いいたします。修

\* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

## お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課  
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760  
URL [http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki\\_shityo/index.html](http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html)

古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

## 西臼杵支庁だより

### ものづくり学習会」でマジックを披露

8月12日

松岡会計係長は、3ページで紹介した土木の日「ものづくり学習会」のアトラクションで、特技のマジックを披露しました。



松岡係長（中央）とアシスタントの杉下主任技師と野口主事